

緑のセンターだより

No. 240 平成 31 年 3 月 1 日発行

発行元：(公財) 札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター



写真：百合が原緑のセンター

ミモザ (ギンヨウアカシア、フサアカシア) マメ科アカシア属 *Acacia*



外の風に暖かさを感じ始めるこの時期に、春が咲いたような花をつけるミモザという木々があります。「ミモザ」という呼び方はフサアカシア (*Acacia dealbata*) やギンヨウアカシア (*A. baileyana*) などのアカシア属の総称です。これらは 20 個以上の小花が球状に集まり（頭状花序）、それが房状に連なることで黄金の木姿を作り出します。オーストラリア南東部原産の常緑樹で、本来の開花時期は 7 ～ 9 月ですが、北半球は季節が逆になるため今の時期に花を咲かせます。

ミモザと言う名前は本来、オジギソウ属 (*Mimosa*) の事を指します。しかし、ギンヨウアカシアやフサアカシアの葉や花の形がオジギソウ属にとても良く似ていたことから誤ってミモザと呼び、そのままこの呼び名が定着してしまったようです。

ミモザの中でも、バニラやアーモンドミルクに似た甘い香りの花を咲かせるフサアカシアが南フランスで盛んに栽培されており、切花や香水、養蜂などに用いられます。2 ～ 3 月には南フランス各地でミモザ祭りが開かれ、パレードやミモザの女王選びなどが行われます。イタリアでは、3 月 8 日に男性から女性へ日頃の感謝を込めて、銀灰色の葉が美しいギンヨウアカシアの花を贈る習慣があります。

国内では、関東以西の暖地で庭木や公園樹として植えられており、栽培は比較的容易ですが、あまり耐寒性が無く、札幌では室内で栽培します。用土を選ばず樹勢が強い反面、幹は柔らかく折れやすいため、強風に当たらない場所で管理します。又、種子はそのままでは発芽せず、山火事等の後で発芽する性質があるため、種子から育てる場合は、種子を軽く煎ったり熱湯につける必要があります。

百合が原の緑のセンターの大温室には、高さ約 6m のミモザ (ギンヨウアカシア) が地植えにされています。例年 2 月末から咲き始め、満開時には花の重みで大きく枝垂れた姿を見ることができます。

参考文献：『園芸植物大辞典』〈小学館〉



『日本花名鑑①2001-2002』〈株式会社アボック社〉

3月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00~12:00 13:00~16:00
★豊平公園 811-9370 月曜以外毎日

(月祝日の場合は受付、翌平日に休み)

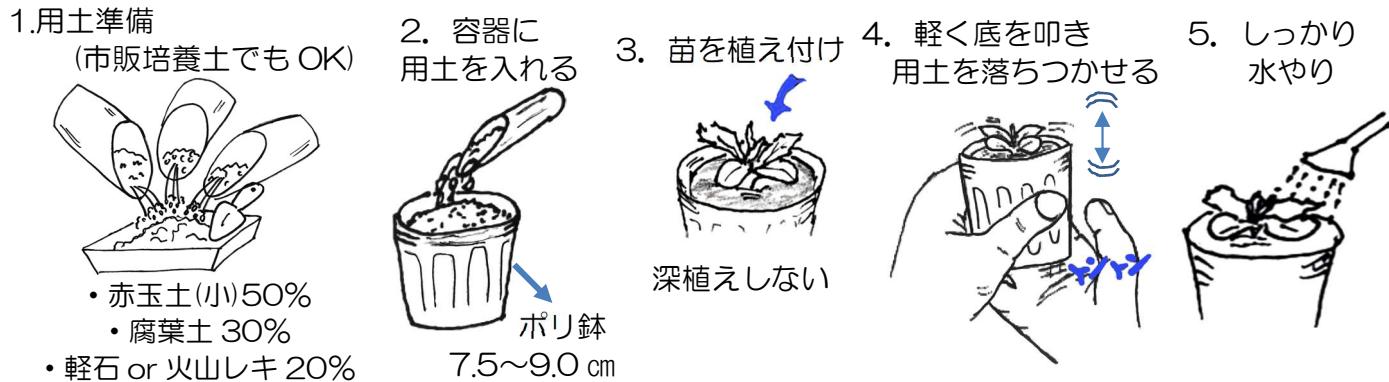
※平岡樹芸センター・百合が原公園は冬期間相談受付しておりません。

		作業時期			作業内容
		上旬	中旬	下旬	
屋外園芸	庭木・花木	整枝剪定			ナナカマド・コブシ・モクレン等必要に応じて剪定し樹冠内に日が差し込むように
		整枝剪定			フジ・サクラ・ヤマボウシ・ナツツバキ等必要に応じて早めに剪定。花芽に注意
		——中低木の雪割り——			融雪による雪の沈下により下枝の折れや裂けたりするのを防ぐ
	果樹	整枝剪定			ウメ・モモ・リンゴ・ナシ・スモモ・サクランボ等果樹の剪定。(ブドウは除く)
		——病害虫予防——			マシン油・石灰硫黃合剤等の散布。各樹種により萌芽時期が若干ずれるので芽が動き出す前の適期に適量を散布する。※朝の風のないときに散布
	野菜	播種準備・種まき			野菜の種類に合わせて用土を準備し、種まきトレイに種をまく。種類により発芽温度が異なるので必要な温度を守る。用土に肥料分は入れない
室内園芸	花壇	芽出し			室内でダリア・カンナなど球根類の芽出し、分球、鉢植えを始める
		——種まき・育苗——			インパチェンス・コリウス・サルビア等の一年草の種まき。発芽温度20~25℃必要
	芝生	除雪・雪割り			融雪のための目土・砂等の散布、芝生を傷めないように雪割り又は除雪
	鉢花	——植え替え——			アザレア・ツバキ・ハナウメ等花後、徒長枝又は込みあっている枝の剪定
		——剪定——			ポインセチア・カラソコエは花後、開花枝を2~3節残して剪定
		置き場所と水やり			鉢土の乾燥が早くなるので乾いたら灌水する。受け皿に水をためない
観葉植物	洋ラン	——植え替え——			コチョウラン・シンビジュム・カトレアは花後花茎を切り落とし、植替え
		——施肥・灌水——			コチョウラン・シンビジュム・カトレア他、新芽・新葉の伸びてきた株には十分与え、成長を促す
	サボテン		植え替え		シャコバサボテンは10℃位の低温におき、新芽が動いたら植替て暖かい場所へ
			灌水		低温にして水を切っていた鉢は暖かいところに移し、水を与える
		——灌水——			各種類とも成長が目立ち、鉢土の乾燥も早まるので乾いたら灌水
		——施肥——			成長を開始した鉢には10日~2週間に1回薄めの液肥を与える
		——整枝——			ポトス・アイビー・フィロデンドロン等伸びすぎた枝は切り詰め姿を整える
		——置き場所——			日差しが強くなり始めるので半日陰を好む植物はレースのカーテン越しに



Q 種まきした花壇苗の本葉が出てきました。鉢上げをしたいのですが、手順を教えてください。
(白石区 S.S さん)

A 鉢上げとは、挿し木や種まきなどで育てた苗を苗床から鉢に植え込む作業のことです。ご相談のように、種まきした苗が育って、本葉(子葉に次いで展開する葉)が出たら「鉢上げ」のタイミングです。ここでは鉢上げの手順を図解して説明しましょう。



※作業を夕方に行った場合、灌水は翌朝にします。灌水は用土の隙間を埋める大切な作業です。しっかりと与え、余り水は捨てましょう。本葉が増え、株がポリ鉢の径より大きくなり、暖かくなったら庭植えできます(植物により庭植えできる温度が異なります)。

展示会・開花情報（2019年3~4月）



植物のありのままの姿

ボタニカルアートは写真のない時代に、植物を正確に見分けるために細密に描かれた植物図鑑が始まります。植物の自然な姿をよく観察しながら描く絵画は芸術の域にまで昇華し、本物の植物の息づかいが感じられるほどです。豊平公園緑のセンターで開催される展示会では四季折々の植物画をご覧いただけます。



豊平公園

〒062-0905
豊平区豊平5条13丁目
TEL. 011-811-6568
地下鉄東豊線
「豊平公園」駅下車
1番出口徒歩1分

・ボタニカルアート展 3/12(火)～3/24(日)



・ツバキ展 ~古典園芸、道内最大級のコレクション~

2/26(火)～3/17(日)

・春の洋ラン展 ~豪華絢爛！愛好家によるランの展示~

3/5(火)～3/10(日)
※最終日は15:00まで

・レカンフラワー展 ~立体的なフラワーアート~

3/12(火)～3/17(日)
※最終日は15:00まで

〒002-8082
北区百合が原公園 210
TEL. 011-772-3511
JR 学園都市線
「百合が原」駅下車
徒歩7～10分

美しさに魅了されます！

百合が原緑のセンターではマーマレードブッシュが咲き始めています。マーマレードのような鮮やかなオレンジ色の花をつける半つる性の植物で、ハンギングフラワーとして、大きな株から溢れんばかりに咲く、その姿は圧巻です。花期が長く、数か月に渡って楽しむことができるのもこの植物の魅力です。



イベント情報（3～4月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568

<https://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

【イベント】	開催日	時間（教材費）	定員	申込開始
コチョウラン植え替えサービスデイ ※要予約	3月10日(日)	9:00～16:00(教材費実費)	45名	受付中
【体験会】	開催日	時間	教材費	定員
ボタニカルアート体験会	3月22日(金)	10:00～	無料	15名
【バラつくり実践講座】	開催日	時間	教材費	申込開始
知っておきたいバラ知識	3月24日(日)	10:00～	500円	40名
【ボタニカルアート10回連続講座】	開催日	教材費	定員	申込開始
2019年度 ボタニカルアート10回連続講座	4/26(金)～9/13(金)	10回で 15,000円 (道具代別途)	20名	3/12(火)～



百合が原公園

☎ (011) 772-3511

<http://yuri-park.jp/>

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
洋ランの育て方	3月9日(土)	13:00～	130円	20名	受付中
バラの基礎講座① 「バラの系統と種類、その特性など」	4月6日(土)	13:30～	350円	20名	3/12(火)～
一年草の種まき実習					
【クラフト教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
レカンフラワーを使ったミニドーム飾り	3月17日(日)	10:30～	3,330円	10名	3/12(火)～
レカンフラワーを使ったポプリケース		13:30～	1,830円	15名	